

2008-01-29(火)

■環境を意識したビル

新参職員<サワダ>のグリコン日記

環境セミナーの一環で先週丸の内地区のビルをいくつかを見学しました。

たとえばビル内のカフェに植栽が施され、電灯の明かりだけで育っているとのこと。一定期間で取り替えられる観葉植物ではなく、そこに根を張り、成長しています。生きているんだ！という感じです。

建て替え前の丸ビルのエレベーターホールに使われていた大理石がカフェのテーブルトップに使われていました。丸ビルの歴史のひとつがそこにひっそり息づいています。

緑を持ち込むことはビルの屋上や壁面でも行われていて、丸の内オアゾ低層部の屋上にはちょっとしたお庭ができていました。
なにしろ今は寒いのであまり外に出る気はしませんが、気候がよくなれば、気持ちよさそう！

また人が集まる場所必ずついてくるゴミ問題。
丸ビル地下の廃棄物集積場も見学。いろいろな種類のゴミをただ分けて捨てるだけでなく、再利用するための様々な試みがなされていました。

環境に配慮した建物で、そこを使う人々も電気や水を無駄使いしないように気をつける、ゴミはできるだけ出さない、出す際にはルールに従って分別するなどの配慮をして、やっと本物の環境に配慮したビルになるんだなあというのが実感です。